



## 第2章

お迎え・お世話の仕方をおさえよう  
～家に迎えたあとの飼育のポイント～

### 噛む動機

動機	様子の特徴
①怖いから噛む	威嚇をして噛んでいる。
②「いやだ」というアピールのために噛む	ケージに戻すとき、遊んでいるとき、何か邪魔をしたときにこの噛み方をする。「チ！」と鳴く。
③食べ物だと間違えて噛む	手に食べ物の臭いが付いているときなど、おやつと勘違いして噛む。
④ジャレて興奮して噛む	ジャレて気分がエスカレートして噛む。
⑤確認のために噛む	噛んでもものを確かめる行為。
⑥交尾のために噛む	発情期のオスに特に多くみられる特徴。メスにもある。飼い主の好きな個所に抱き着いて噛む。
⑦テリトリーを守るための争いのために噛む	オスメスペアリング後に、そのオスによく見られる。他のオスに飛びついてしっかり噛む。ケージに手を入れた際に強く噛むような場合はこの可能性が高い。

出典：https://www.youtube.com/watch?v=ratQ7UF5DaM（モモンガ博士の動画）

## 対策

### 噛まれないようにするには

噛まれてもいいものをケージの中に入れておきましょう。

具体的には、パパイヤやサトウキビの幹や枝がおすすめです。それでも手を噛もうとする場合は、最後の手段として手袋をして飼い主の手を保護しましょう。



パパイヤ



サトウキビ